

平成30年度第2次入間市地域福祉計画進行管理報告書

1 安心して暮らせる福祉サービスをめざそう

平成29年4月1日の組織機構再編から2年が経過し、市は引き続き効果的、効率的なサービスを提供するための組織づくりを進めています。平成30年度は、子育て世代包括支援センター「いるティーきっず」による相談業務や、生活困窮者を対象とした相談業務、入間市社会福祉協議会による「福祉困りごと何でも相談支援センター」の既存の事業を継続しながら、福祉圏域にて組織するささえあい組織に対する財政的な支援を開始し、さらに、総合的な地域ケアシステムの一翼をなす「総合相談支援窓口」の設置についても、いよいよその具体的な設置に向けた協議が開始されました。

また、第2次入間市地域福祉計画が最終年度を迎えるため、各部門で連携を取り、これまでの課題や今後の目標について整理し、新計画の策定も行いました。

事業者が行うサービスの充実と連携については、個別の事業者のサービス向上はあっても、事業者間の連携については十分と言える段階ではありません。そのことも踏まえ、まずは、住民が身近な地域で安心して暮らせるように、「他人事」になりがちな地域づくりを地域住民が「我が事」として主体的に取り組み、地域の課題を「丸ごと」受け止める「我が事・丸ごと」の「地域共生社会」を作りあげ、地域住民が安心して自立した日常生活を送るための柔軟なサービス提供体制を築いていくことを期待します。

2 一人ひとりのふれあいを大切にしよう

「コミュニティ活動組織の再認識」につながる活動として、平成30年度においても、金子地区、豊岡第二地区、東金子地区、藤沢地区、そして新たに宮寺・二本木地区において「いるま市声かけ運動」が行われました。年々実施地区が増え、事業展開に広がりが見られます。これらの取り組みは、各地区自治会、民生委員・児童委員、地域ボランティア、地域包括支援センター、交通安全協会等の協力のもと実施されました。藤沢地区では、県内で初めて、警察、鉄道会社（西武鉄道）と連携して駅構内での声かけ運動が実施されました。

支え合い組織については、福祉圏域では、「東藤沢地区」、「豊岡第二地区」、自治会を単位とした組織では、「グリーンヒルお助け隊」、「ささえあい入間台」、「ささえーるプル

ミエール」に加え、新たに「武蔵台ささえあいの会」が活動を開始しました。

こうした取り組みは、福祉を通じた地域コミュニティ活動の活性化にも繋がるものであり、地域福祉の推進が図られたものとして評価します。

3 みんなで福祉を支える地域をつくろう

住民活動を先導する地域リーダーや担い手の発掘、育成については、入間市社会福祉協議会によるボランティア講座や支え合い活動リーダー研修を通じて行われました。講座や研修を修了した方の中には、実際にボランティア活動に参加している方もいました。また、介護予防・日常生活支援総合事業において、平成29年5月に見守りボランティア事業（介護ボランティアポイント）を開始し、住民がゴミ出しや見守りが必要な高齢者に対して支援を行っています。利用希望者や協力員の数が増えており、両者が繋がるマッチング件数については通算20組となっています。

ボランティア育成については一定の成果がありますが、その数は十分であるとは言えません。特に担い手の育成については喫緊の課題であり、既存事業を安定的に継続するためにも育成を急がねばなりません。行政はこれらの活動を支援するとともに、引き続き交流の場づくり事業であるサロン活動や子どもの居場所づくりなど様々な機会を捉えて、リーダーの発掘、育成、ボランティアの活用を図ることを望みます。

4 まちづくりにつなげよう

入間市では災害時に要支援者を迅速に支援するため、平成29年度から避難行動要支援者名簿を作成しており、平成30年度にはこの名簿を活用した防災訓練が行われました。名簿の提供には自主防災会との協定の締結が必要であり、その締結率は、平成29年度の約71%から、平成30年度の約84%と、自主防災会の理解が広がりつつあります。今後は、その定期的な情報更新と、支援を必要とする人と支援する人を結びつける個別避難支援計画書の作成に期待します。

住民が主体の地域づくりとしては、平成30年度も市内9地区で「いるま福祉懇談会」が実施され、合計266名の方々が参加し、「元気ないるま福祉プラン」についての説明を行ったうえで、地域課題やその解決策についての活発な意見交換が行われました。住民が主体の地域づくりを展開するための活動として評価します。

以上、平成30年度の入間市地域福祉計画に基づく進捗状況を考察しました。平成30年度は新計画の策定年度であり、これまでの取り組みを踏まえ、不足している部分は補い、継続すべきことは引き続き計画に盛り込むことを念頭に、「いるま福祉懇談会」の意見を踏まえ、また当委員会でも協議のうえ、新たに「第2次元気ないるま福祉プラン」を策定しました。

今後、前計画の総括を行い、新プランの基本理念「助け合う住民 支え合う地域 優しさあふれるまち」の実現を目指して邁進されることを期待しています。

令和元年7月18日

入間市地域福祉計画進行管理委員会